



カット★春田純子さん
(美術・デザイン科22期生)

卒業証明書、修了証明書、成績証明書など

卒業後に証明書が必要になった時は…

常葉学園短期大学教務課までお申し込み下さい。(全学科受け付けています。)
電話、FAX、E-mail等によるお申し込みには応じることができません。
郵送または短大教務課窓口でお申し込み下さい。
発行までの所要日数：和文での作成は1週間、英文での作成は1ヶ月
＊即時発行はできません。

<お申し込み方法>

便箋等に次の項目を記載し、発行手数料分の切手および返信用の切手を添えてお申し込み下さい。(同窓会のホームページから申請書を印刷することもできます。)

- ① 在学時の氏名…改姓されている方は旧姓をお書き下さい。
英文での作成の場合はローマ字綴りも表記して下さい。
- ② 生年月日……英文での発行の場合は西暦もお書き下さい。
- ③ 在学時の本籍
- ④ 卒業学科と卒業年度…〈例〉保育科を昭和58年3月に卒業
＊学生番号がわかればお書き下さい。
- ⑤ 証明書の種類と通数…〈例〉和文で卒業証明書1通と成績証明書を各1通
＊和文・英文の種類を必ずお書き下さい。
- ⑥ 請求者の氏名・現住所・電話番号
…電話番号は昼間連絡がつくところをお書き下さい。
- ⑦ 証明書の郵送先・受取人氏名
- ⑧ 発行手数料分の切手…和文の場合、1通につき200円
英文の場合、1通につき500円
- ⑨ 返信用切手……2通まで80円、3通から4通まで90円
(速達での返信をご希望の場合は別途速達料270円を加えて下さい。)
＊窓口受け取りの場合は返信用切手は不要となりますが、『窓口受取希望』と明記して下さい。

<お申し込み・お問合せ先>

常葉学園短期大学 教務課
〒420-0911 静岡県葵区瀬名2-2-1 TEL 054-261-1313
(平日8:30～17:00、土曜日8:30～13:30)

住所変更
通知は
同窓会へも!

通信や総会のご案内など、事務局からみなさまのところにたくさんの情報をお送りしたいと考えています。多くの方に情報をお伝えするには、確実な住所が必要です。ご協力お願いします。住居表示が変更している場合もお知らせください。

Voice
みなさんの声を
きかせてください。

この通信は、事務局からのお知らせだけではなく、みなさまのご活躍・近況などお便りをお待ちしています。「ぜひ、同窓会のみなさんに聞いてもらいたい、見てもらいたい、来てもらいたい、知ってもらいたい」…そんな情報をお持ちの方は、いつでも同窓会事務局にご連絡ください。

同窓生のための掲示板となれますようご活用ください。

同窓会ホームページ紹介

同窓会事務局の諸連絡から、同窓生のあなたが主催するイベントの案内まで、同窓会通信に併せて随時更新していきます。常葉短大ホームページ内『同窓会』のところをクリックして下さい。

<http://www.tokoha-jc.ac.jp/dousoukai/dousoukaitop.htm>



平成18年度
同窓会
役員

- 参与 ● (音) 望月 美子
(保) 山本 二三 枝
会長 ● (保) 稲川 直子
副会長 ● (日) 杉山 潤子 (英) 杉 浦 政 江
(保) 齊 藤 加 津 子 (音) 宮 城 島 真 理 子
(美) 中 瀬 千 恵 子
書記・会計 ● (日) 豊 嶋 純 子
書記 ● (保) 小 川 加 奈 子
会計監査 ● (日) 鈴 木 民 和 子 (音) 水 野 仁 美

編集後記

毎年、編集作業の多くを事務局にお任せし、「よかったよ～」とほめられる時だけ都合よく「担当です」と名乗っている「名ばかり担当者」ですが…。今回も「会員の皆様からいただいた玉稿のおかげ」で、また新しい会報をお届けできるようになり、深く感謝しながらもちゃっかり鼻高々です。ありがとうございました。

常葉学園短期大学同窓会

〒420-0911 静岡県葵区瀬名二丁目2番1号
TEL 054-261-1313 FAX 054-261-1318
〈E-mail〉 dousoukai@tokoha-jc.ac.jp
〈同窓会ホームページ〉 <http://www.tokoha-jc.ac.jp/dousoukaitop.htm>
平成19年3月16日発行 責任者＊稲川直子 印刷＊株式会社篠原印刷所

2006同窓会カルチャー講座報告

文 楽 鑑 賞

2006年 5月13日 (土)

行き先：東京 (国立劇場・帝国ホテル)
参加者：30名

『文楽を観に行きましょう!』ということで、国立劇場で『義経千本桜』を鑑賞してきました。

文楽は世界に誇れる日本芸能のひとつです。人形の動きと義太夫の語りは素晴らしいものでした。行きのバスの中で大川先生が文楽について説明下さったことで、より身近に感じることができました。

昼食は、帝国ホテルのインペリアルバイキング。初めて顔を合わせる方とも自然に話がはずみました。生憎の雨でしたので自由散策の時間はホテルでのショッピング。和気藹々の時を過ごしました。 しとらすメイト 馬野 茂美 (保育科2期生)

サンドブラストと
イルミネーション見学

2006年 11月25日 (土)

行き先：箱根ガラスの森美術館・
御殿場高原 時の柵
参加者：41名



子供達を連れて参加しました。サンドブラスト体験で作ったグラスもいとお土産になり、家で大切に使っています。

しとらすメイト 佐野 麻子 (英文科25期生)



2006 第38回総会報告

2006年7月23日、浮月楼にて第38回総会が催されました。出席者は97名。



総会後の懇親会では先生方や友人たちと在学時代の懐かしい話や、お互いの近況報告で盛り上がりしました。また抽選会では、いろいろな先生から一言添えて、当選した方へプレゼントを渡していただきました。私は外れましたが楽しかったです。 しとらすメイト 山梨 栄子 (国文科26期生)

…募集中…



しとらすメイトとして活動してみませんか?
モニターのようなことをしていただけます。
あなたのアイデアで、短大同窓会が変わるかも。
気軽にできますので、興味のある方はご連絡ください。

2007 カルチャー講座のご案内

またまた
やります

ワインセミナー

今年はイタリアンランチでワインの勉強!
まじめに学びたい方にも単純に楽しみたい方にも
きっとご満足いただけるはず!

- 日時：2007年5月26日(土) 11:30～
- 会場：Latina(ラティーナ) [静岡駅南口]
- 会費：3,500円 (会員特別価格)
- 定員：25名

申込方法：同窓会事務局までお電話下さい。
折り返し詳しいご案内をお送りいたします。

＊電話でのみ受け付けさせていただきます。
＊定員になり次第しめきります。



第39回 総会のご案内

日時＊2007年7月1日(日)
11:00～[受付 10:30～]



※写真はイメージです。

会場＊ホテルアソシア 静岡ターミナル

静岡市葵区黒金町56番地 (静岡駅北口)

会費＊3,000円 (会員特別価格)

ちょっと気分を変えて、今年はホテルランチ。
アソシアの＊エスコフィエによるフレンチで
楽しいひとときをお過ごし下さい。
※エスコフィエ…フランス料理人の名誉称号

＊申し込み方法＊

同封の葉書またはお電話にてお申し込み下さい。
折り返し詳しいご案内をお送りします。

総会は全員出席できます。

懇親会は着席となりますので
満席になり次第〆切とさせていただきます。
(懇親会のみのお出席はご遠慮ください。)

＊問い合わせ先＊

同窓会事務局

tel 054・261・1313

会員の皆様へ

稲川直子

同窓会長
より



平成18年常葉学園短期大学は創立40周年を迎えました。

多くの先生方そして、団塊の世代を第1期生とする23,000人余の卒業生の社会、ご家庭におけるご努力、ご活躍により40年という節目を迎えられた事はとても喜ばしいことであると思います。

思いをはせてみますと、バスに揺られての通学、専門性を高める為に必要な知識や技術を学習した思い出、生涯にわたるかけがえのない友人と出会えた事など、数多くの思い出が甦って来られるのではないのでしょうか。

この節目の年、第38回同窓会総会に於いて今期より10代目会長をお引き受けいたしました。同窓会は同窓会通信しとらずgreen（恩師、卒業生の近況、他ご案内などを掲載）の発刊、同窓会奨学金制度（専攻科生対象）の運用、カルチャー講座などを企画し皆さんに喜んでいただける同窓会として歩んで参りました。

短大も40周年を迎え親子2代の時を迎えております。これからも先達の足跡を大切に会員相互のコミュニケーションをはかり「何かいいことが待っているようなあたたかな同窓会」を目指し、役員一同「和」を持って歩んでまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

皆様の同窓会です。これからも同窓会の成長のためにご意見、ご要望をお寄せいただければ幸いに存じます。

カット画 募集!!

同窓会役員会では、みなさまの作品を、次号のカットとして掲載し、多くの皆さんに楽しんでいただければと考えております。ぜひ、作品をお寄せください。お問い合わせは、同窓会事務局または、美術・デザイン科副会長（中瀬）まで。



常葉エオリアンクラブ

活動報告 及び 第3回定期演奏会のご案内

「常葉エオリアンクラブ」では、会員1人ひとりが音楽科卒業生として「美しく意味ある音、良き音楽」を求めてそれぞれの地で音楽活動を重ねております。この度、前回より2年余ぶりに第3回定期演奏会を開催する運びとなりました。皆様ご多忙とは存じますが、是非ご来場頂けますように会員一同心よりお待ち申し上げます。

平成18年度 活動報告

2月 学園長をお招きしての新年会
7月 日本国際青少年音楽祭にコーラスで出演
12月 アークホールにてクリスマスコンサート
毎月第4日曜日 コーラス練習

常葉エオリアンクラブ 第3回定期演奏会

日時／2007年11月18日（日） 13:30開場 14:00開演
会場／静岡音楽館AOI
入場料／全席自由 2,000円

常葉エオリアンクラブでは、皆様により気軽に演奏を楽しんで頂けるよう、随時、定期会員・スタッフ・コーラスメンバーの募集を行っています。下記連絡先にお気軽にお問い合わせ下さい。

●お問い合わせ ☎090・7022・0006（佐野）
☎090・6619・3099（大石）



八十の会

サロンコンサートXII クロスオーバー Part2

日時／2007年8月17日（金） 18:00～
会場／富士市ロゼシアター 小ホール

第28回 八十の会定期演奏会

日時／2008年2月11日（祝） 15:00～
会場／富士市ロゼシアター 中ホール

詳しくは八十の会ホームページをご覧ください。

<http://www.geocities.co.jp/MusicHall/6944>

二代にわたって常葉学園短期大学（母の時代は常葉女子短期大学）を選んで頂いたことは大変光栄である。

アメリカの有名私大は親が卒業した場合、その子どもが希望すれば必ず入学できるそうである。当然卒業は本人の努力がないとできないが、本学でも同じように考えている。

私学の伝統と文化はこういった形で積み重なっていきけると最高のものができるだろう。

次は三代目の方に入学して頂けるように。

学長・教授・子ども総合研究センター長 山本 伸晴

〈保育科〉4期生
杉山京子さん

〈保育科〉31期生
杉山留未さん

親子

私は、瀬名の地にまだ田畑が多く静かな環境にあった頃、幼児教育を志し短大に通いました。多くの先生方よりご教授いただき、友と楽しく学んだ日から早くも35年が経ちました。娘も卒業後、附属こは幼稚園にて御指導を仰ぎ、現在は親子でおさなごの成長を見守る日々を過ごしております。

昔も今も幼児教育が大切であることは変わりありませんが、文明が発達した今、親が求める、大人の生活に合わせた就学前教育は大きく様変わりしております。かけがえのないおさなごが、次代を担う力を身につけ健やかに育つことを、親子で力を合わせて励んでまいりたいと思います。

今後益々、短大がより高さをめざしはばたくことをお祈り申し上げます。



親子・姉妹 で 同窓生

〈音楽科〉4期生
宮城島真理子さん

〈国文科〉31期生
宮城島良子さん

親子

娘：我が家は母と娘で常葉生だ。

それに対抗して（？）父と弟が某学園出身で、テレビで見かけるとそれぞれがそれぞれを応援し始める。

家族内で常葉vs某学園の応援合戦だ。

ちなみにこの場合、父は口が悪いので手強い（笑）

特に愛校心だとか奇特新モノではないけれどやっぱり自分の出た学校には愛着がある。

母なんて同窓会でいろんな企画を立てて頑張っている。

今度はそれ、参加しようかなあ…。

母：ぜひ来てね！

日本語日本文学科
英語英文科

「卒業生の集い」今後も恒例化へ

日本語日本文学科と英語英文科では、昨年に引き続き「卒業生の集い」が開催されました。保育科の集いは以前から夏休み（8月）に実施され、長い歴史の中ですっかり定着していますが、この両科では昨年からスタート。今年は2年目となり、11月の大学祭2日目（日曜）に開催されました。日本語日本文学科では、東京都や石川県など県外からも含め50名以上の参加がありました。この「卒業生の集い」は、もともと卒業1年目の同窓生を対象に開始しましたが、それ以前の皆さんもお出でになり、中にはご主人と一緒の方もいました。英語英文科では20名ほどが出席し、先生方も交えて、社会人1年目の苦労話や悩みなども報告し合い、有意義で楽しいひと時になりました。両科では、今後もこの集いを恒例化し、原則として「大学祭2日目（日曜）のお昼」に集う機会として恒続したいと思っています。美味しい（？）お弁当を用意し、皆様の「ご帰郷」をお待ちしています。例年、卒業1年目の方々にはご案内の往復はがきを送付させていただきますが、もちろん飛び入り大歓迎！同窓生同士の旧交を温め、卒業後のご活躍をお話し下さい。私たちは、そんな皆様の「ライフデザイン物語」を、在学生へのアドバイスにも活かしたいと考えています。今年も11月にお会いしましょう!!!

英語英文科長 一言 哲也

短大図書館利用のご案内

「短大時代に借りたあの本、仕事の参考になるのに、近所の図書館には無いなあ…」

「演奏会の曲目を選ぶ時に、参考となる楽譜を見たい」などという方はいらっしゃいませんか？

館内資料の閲覧はもちろん、本科生と同じ条件で資料を借りることもできますよ！

●開館日：月～金 8:45～17:00
火 8:45～18:00
土 8:45～13:30

●貸出冊数：一般図書 …… 5冊（2週間）
楽 譜 …… 当日のみ
辞事典類 …… 一夜貸（16:00～翌日11:00）

※ご利用については、直接ご来館ください。

返却については、郵送でもかまいません。

※ご利用の際は、在籍中の学生番号をお知らせください。

※入試などの行事や長期休暇によって、開館日・開館時間が変更になることがあります。お問い合わせください。

●詳細お問い合わせ：

TEL 054-261-1419 FAX 054-261-1670（ともに図書館直通）



〈音楽科〉3期生
三浦麻恵さん

〈国文科〉30期生
三浦留華さん

親子

私たちは親子で常葉短大を卒業しています。

母が本学を選んだ理由は、県内初めての短大音楽科が出来たこと、私は司書資格を取るのならここだと考えていたからです。

常葉短大で母は、生涯の友人を得たことや尊敬する先生方とお知り合いになったことを大変喜んでいます。

私たちは今、同窓会のカルチャー講座や総会での会食など共に楽しんでます。

母校が益々発展し続けることを願ってやみません。



姉妹

〈国文科〉25期生
鈴木章子さん
（旧姓 佐々木）

〈国語国文科〉28期生
横田文子さん
（旧姓 佐々木）

私たち、姉妹で常葉短大卒業生です。

私、（姉）が短大「国文科」に入学したのは、平成2年。妹が入学した年は、丁度、「国語国文科」と名称を変更し、入学者数も増加した平成5年でした。

妹が、「私も、お姉ちゃんと同じ短大（国文科）に決めたよ〜。」と、

言ってくれた時、何故か、とてもうれしかったのを覚えています。私は、とても充実した楽しい2年間の短大生活を送っていたので、

ぜひ、妹と、その楽しさを分かち合いたかったものでした。

家での共通の話題としては、もっぱら、「文学とは何か？（石川純一郎先生の授業）」と、言いたいところですが、「今日ね～上野先生が…」「そうそう、尾崎先生がね～」と言った具合で、先生方の話題が多かったです。私たちの時にはなかった先生方のニックネームがあったり、先生方の口調を真似てみたり、楽しかったです。

妹にとっても、姉の後、（比べられる…でも、姉は出来が良い方ではなかったで、楽だったでしょうが。）ということで、やりにくい面もあったとは思いますが、「試験」とか、「卒論」とか、少しは姉として役だったのではないかな～。

現在は、二人とも、主婦として、「子育て」が共通の話題になっていますが、同窓会の総会や、カルチャー講座に姉妹で参加できればいいな～と思っています。

常葉短大「同窓会」と、「日本語日本文学科」のますますの、ご発展を楽しみにしています。



「伝統」とは系統を受け伝え、次代へ継承していくことだろうと思います。ここにご登壇いただいた親子・姉妹は、まさしく「常葉の教育」を次代へ引き継がれた方々です。

常葉短大も40年の年輪を刻んできました。一つ一つの年輪を確実に刻むということは、そうたやすいことではありません。こうした方々の支えがあってこそ、初めて実現できること、感謝申し上げます。そして願わくば、さらに次の代へ受け伝えていただきますように。

副学長・図書館長・日本語日本文学科教授 尾崎 富義

保育科 夏期ゼミナール開催のお知らせ

保育科の公開講座「第28回夏期ゼミナール」が2007年8月5日（日）（予定）に行われます。昨年は、子育て支援をテーマに開催し、約120名が参加しました。保育職であるなしにかかわらず興味のある方は是非ご参加ください。尚、詳しい日程等はホームページにてお知らせします。

こども総合研究センターのご案内

お母さんと子どもの集う場所として、短大内にて「子育て広場」を行っています。子どもたちの声が響き、学生たちも思わず笑顔がほころびます。子どもと関わるだけではなく、お母様の思いを知る機会にもなり、大きな学びの場となっています。卒業生の皆さんもどうぞお気軽にご参加下さい。

短大ホームページの「子育て通信」もご覧ください。

ご意見、お問い合わせはこちらへ

kodomo-cc@jcs.tokoha.ac.jp

